



エミールだより

8月

エミール保育園
園長 江口 浩三郎

「自由と規律はコインの裏表」

梅雨あけの前ぶれを知らせるように、今年も園庭で蝉の大合唱が始まりました。長い間の地中での生活から解放されて、楽しそうに勢いよく鳴いていますが、残念なことに樹の下にはたくさん子どもたちが待ちかまえています。網を片手に目つきも鋭く、まるで山の猟師さんみたいです。プールの水しぶきのなかでの歓声とともに恒例の夏の風物詩ですが、このエネルギーを私たちもいただいて、楽しく元気にこの暑さを乗り切っていきましょう。

ところでモンテッソーリ教育を実践していると、「そんなに子どもを自由にさせていたら、クラスのなかは混乱しおさまりがつかなくなるでしょ」、という声を聞くことがあります。

これに対しモンテッソーリは、「クラスの隅々にまで秩序の網をひろげておきなさい」と言っています。ここでいう秩序とは物的環境だけでなく、社会生活に必要な人間関係も含んでいます。子どもの人格形成上欠かすことのできないものだからです。

子どもは自由に生きることには大きな幸せを感じますが、同時に秩序正しく生きることの大切さも充分理解しています。

- なぜなら、
- ① 自分の自由と同じく他人にも自由に生きる権利があり、それを侵害しないためには規律や秩序が役に立ってくれる。
 - ② もし役に立つ規律や秩序が身につけていなかったら、つまらぬことに時間やエネルギーを浪費し、生活が乱れてくる。
 - ③ 社会生活上の目印となり、自分の気持ちに安心感や安定感をもたらす。
 - ④ 秩序の整った環境を手がかりとして、自立し自信のある行動をとることができる。

こんな素晴らしい人間性を、子どもたちは素直に身につけようとしますが、そのためには私たちが愛情を込めて環境を整えてやり、また根気よく子どもが良く理解し納得できるルールづくりをしなければなりません。たとえば、室内は清潔な雰囲気があり、教具や教材はキチンと準備をされているか。園庭やプール、遠足や園外散歩の時に、子どもが納得して守りやすいルールが決められているか。たてわり保育のなかで、たてよこの人間関係をスムーズにいくためにはどうしたらよいか等です。

年少の時に身につけたひとりひとりの子どもの人間性は、国民性となってあらわれてきます。ブラジルのサッカー場で、日本人だけがゴミの始末をして帰ったという事実が、まさにそのことを象徴しているといえるでしょう。そう考えると、「自由と規律はコインの裏表」ということばは、何か心地よいひびきを持って聞こえますね。(園長より)



花火大会の御礼

今年の花火大会は、思いがけない大雨にみまわれ、いろいろな出し物やアトラクションが中止になってしまい残念でした。しかしながらホールでの5歳児の「エミールわっしょい」や園内のバザーは盛況でたくさんの保護者の方や、卒園生などでにぎわいました。雨の中たくさんの皆様には後片付けなど手伝っていただき心より感謝申し上げます。

父母の会主催でしたので、会計報告その他反省については、後ほどお知らせがあると思います。



8月の行事予定

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	お盆
14	木	お盆
15	金	お盆
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	避難消火訓練
30	土	
31	日	
9/1	月	
2	火	8月誕生会

<幼児特別指導>

体育教室

5歳児 30日(金)